



広報担当がどこでも取材に行きます！

あなたの笑顔を逃しません！

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Town Hot News

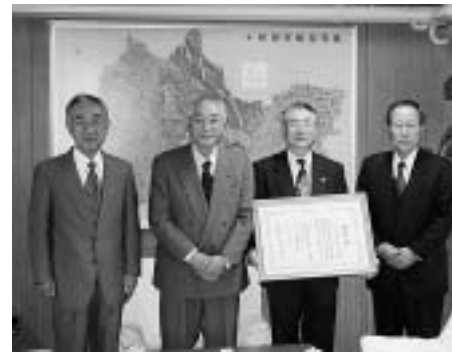
まちの ほっとニュース

総務課 文書広報係 ☎ 5111 内線156

「青少年育成十和田市民会議」が 内閣府 善行青少年健全育成成功労者表彰受賞

12月12日、市民会議のメンバー（佐々木一吉会長ほか）が市役所を訪れ、市長に受賞報告をしました。市長は「地道な活動が認められて良かった」と激励、佐々木会長は「これからも子どもたちを地域で守り育てる輪をさらに広めていきたい」と話していました。

同市民会議は1987年2月の創立以来、市内の青少年育成運動の推進母体として、さまざまな活動に取り組んできました。



磨け！自自力。十和田雇用創出プラン研修から

◆農産物加工品開発研修（1月17日・29日）

十和田特産の長芋、にんにく、ごぼう、ねぎなどを活用して、観光客に魅力あるお土産品や特産品を提供するため、加工技術や商品開発のポイントなどを学び受講生による試作品の発表会を行いました。



◆自然体験インストラクター育成研修(1月11日・18日・31日)

冬場の体験型観光を推進できる人材を育成するため、^{つな}薦沼周辺と^{かん}蔵湖台コースでスノートレッキング研修を行いました。ぶな林や動物の足跡の観察、冬の十和田湖の美しさに感動しながら…。



十和田雇用創出プラン 内閣総理大臣から認定書授与

地域再生計画『十和田雇用創出プラン「しごと感動・創造都市」～観光産業の振興による雇用の創出～』が、国から認定を受け、去る12月18日首相官邸で内閣総理大臣から市長に認定書が授与されました。

授与式のプレイベントでは、地域活性化を図るための当市独自の取り組みが先進事例として評価され、認定を受けた71の自治体を代表して、中野渡市長が発表をし、十和田市を全国にPRしました。



新成人を祝う

1月13日市民文化センターで成人式が開催され、578人が大人の仲間入りをしました。新成人を代表して法量匠さんと、長谷地希砂さんが「何事も決してあきらめず、強い精神で立ち向かっていきたい」、「一人ひとりが力を合わせ、地域の発展に貢献したい」と誓いました。式典では、「とわだ馬花道」などが新成人に祝福の舞を披露し、会場を盛りあげました。



十和田湖観光再生のための 意見交換会開催

1月10日市役所では地域の「食」、21日には休屋で「キャッチコピー」と「十和田湖畔地域の観光地づくり」をテーマに意見交換会を開催。これは、昨年11月12日に宝くじの助成を受けて実施した、地域活性化シンポジウム「十和田湖畔地域の観光再生を目指して」で出された提言を基に開催されたものです。

各会場では、十和田湖の観光について話し合われました。



平成20年十和田市消防出初式

1月20日官庁街通りと市民文化センターで、消防団員・婦人防火クラブ員・消防署員計733人、消防車両54台による出初式を開催。

官庁街通りでは、巡閲とラッパ隊の力強い吹奏に合わせて分列行進、市民文化センターでは、殉職消防職員・団員への黙とうや感謝状・表彰状の贈呈、年頭の辞などが行われ、市民生活を守る消防・防災活動への思いを新たにしました。

